

dbSheetEX11

ディービーシート・イーエックス11

タスクタイプ

リファレンスマニュアル
(一部抜粋)

バージョン：11.0

2025年 3月 作成

《法的な注意事項》

本書に記載した内容は、将来予告なしに変更することがあります。

本ドキュメントの作成にあたっては細心の注意を払っていますが、本書マニュアルの記載事項の誤り、または欠落により発生した損害については責任を負いかねますのでご了承ください。

本書は、株式会社ニューコムが事前に承諾している場合を除き、製品の使用許諾契約書に記載の条件に同意をされたライセンス所有者に対してのみ供給されるものです。

《著作権表示》

本書に関する著作権は、株式会社ニューコムへ独占的に帰属します。

株式会社ニューコムが事前に承諾している場合を除き、形態および手段を問わず、本書またはその一部を無断で複製・転載・改編することを禁止します。

《商標表示》

本書に記載されている「dbSheetEX11実行版」、「dbSheetEX11開発版」、「dbSheetEX11サーバー版」は株式会社ニューコムの製品です。

本書に記載されているマイクロソフト製品（Windows、Office、Excel等）は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。

その他記載の各社の社名、製品名およびサービス名は、各社の商標または登録商標です。

タスクタイプの機能分類と概要について

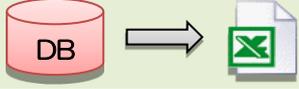
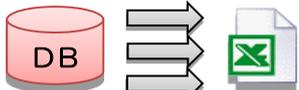
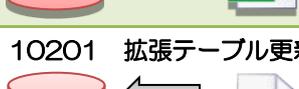
タスクタイプは、各タスクの機能の定義付けをします。機能別に以下の種類が用意されています。

◆タスクタイプの機能別分類表

| DBアクセス | 入力 | 処理制御 |
|------------------|-------------------|-----------------------|
| 10100 SQL実行 | 20100 入力画面 | 40000 動作無し |
| 10101 SQL一括照会開始 | 20101 日付時刻入力画面 | 40100 サブタスク実行 |
| 10102 SQL一括照会終了 | 20110 カレンダー入力画面 | 40200 条件判定分岐 |
| 10110 SQL展開 | | 40300 変数演算 |
| 10200 テーブル更新 | | 40310 サーバー変数制御 |
| 10201 拡張テーブル更新 | | 41101 ループ開始 |
| 10301 トランザクション開始 | dbSheetEX設定 | 41102 ループ終了 |
| 10302 トランザクション終了 | 30100 サーバー接続設定 | 41200 ハイパータスク制御 |
| 10400 入力チェック | 30101 プログラム実行画面設定 | 41300 タイマー処理 |
| 11100 悲観ロック解除 | 30102 プログラム実行動作設定 | 42100 終了処理 |
| 11200 読込済みクエリー解放 | 30103 Excel動作設定 | 43100 メニュー制御 |
| 12100 データ照会 | 31100 サーバー時刻取得 | 43101 メニュー起動 |
| 12200 検索付データ照会 | | 43200 ボタン制御 |
| 13101 グループ集計 | | 44100 メッセージ表示 |
| 13102 クロス集計 | | 44200 拡張メッセージ表示 |
| Excel編集 | Excel制御 | |
| 50100 直接展開 | 60100 シート切替 | 61402 プリンター覧取得 |
| 50200 コピー | 60200 セルジャンプ | 61403 デフォルトプリンタ制御 |
| 50300 クリア | 60300 セル位置取得 | 61500 位置合わせ印刷 |
| 51100 セル保護 | 60310 セル情報取得 | 61600 マクロ起動 |
| 51200 シート保護 | 60400 範囲取得 | 62100 スクリーン制御 |
| 51300 シートコピー | 60500 自動計算制御 | 62201 参照ブックを開く |
| 51400 シート削除 | 60600 表示倍率 | 62202 ブックを閉じる |
| 52100 行列指定 | 61101 CSV入力 | 62211 複数シート表示 |
| 52200 行表示 | 61102 CSV出力 | 62212 複数シート閉じる |
| 52300 列表示 | 61200 保存 | 62221 複数ウィンドウ表示 |
| 52400 行列挿入 | 61210 Webページ保存 | 62222 複数ウィンドウ終了 |
| 52500 行列削除 | 61220 PDF保存 | 62300 ピボットテーブル |
| 52600 行列コピー | 61301 印刷 | 63101 Excelコマンド |
| 53100 並べ替え | 61310 改ページ設定 | 64101 Excelメモリ解放 |
| 53200 オートフィルター | 61401 プリンタ設定 | |
| Excelオブジェクト | ファイル操作 | 外部操作 |
| 70101 図の挿入 | 80100 ファイルアップロード | 90100 ブラウザ表示 |
| 70102 図のクリア | 80200 ファイルダウンロード | 90200 外部アプリ起動 |
| 70201 イメージ保存 | 81100 ファイル操作 | (90300 外部DLL呼び出し) |
| 70202 イメージクリア | 81200 ファイル属性取得 | ※dbSheetEXが64Bit版の場合、 |
| 70301 オートシェイプの挿入 | 81300 ファイル選択ダイアログ | 「外部DLL呼び出し」タスクは実 |
| 70501 チェックボックス挿入 | 82100 ログ情報書込 | 行できません。 |
| 70502 チェックボックス削除 | | 90400 クリップボード操作 |
| 70601 セルリンク挿入 | | 91100 メール送信 |
| 70602 セルリンク削除 | | 92100 データ保守実行 |
| 70611 実行ボタン挿入 | | |
| 70612 実行ボタン削除 | | |

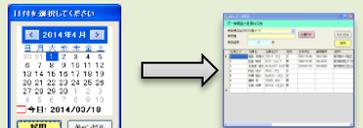
各タスクタイプの概要は、機能別に以下のようになっています。

DBアクセス

| タスクタイプ | タスクタイプの概要説明 |
|---|---|
| 10100 SQL実行  | <ul style="list-style-type: none"> 指定されたSQLを実行し、データベースからデータを読み取り、Excelシート又は変数に展開します。 |
| 10101 SQL一括照会開始  | <ul style="list-style-type: none"> データベースからデータを読み取り、Excelシートに展開する複数の処理に対して、一括して高速に処理するための、SQL一括照会処理の開始をします。 |
| 10102 SQL一括照会終了  | <ul style="list-style-type: none"> データベースからデータを読み取り、Excelシートに展開する複数の処理に対して、一括して高速に処理するための、SQL一括照会処理の終了をします。 |
| 10110 SQL展開  | <ul style="list-style-type: none"> メモリ上のデータを、Excelシート又は変数に展開します。 |
| 10200 テーブル更新  | <ul style="list-style-type: none"> Excelシートのデータ又は変数を元に、データベースのデータを更新、追加、削除します。 |
| 10201 拡張テーブル更新  | <ul style="list-style-type: none"> Excelや配列変数に展開されているデータの内容をデータベースのテーブルに反映させます。 「10200：テーブル更新」のリスト型更新に、更新エラーのハンドリングなどいくつかの機能を拡張、追加したものです。 |
| 10301 トランザクション開始 | <ul style="list-style-type: none"> トランザクション処理の開始をします。 ※トランザクション処理開始後、エラーになると、ロールバックします（開始時の状態に戻します）。 |
| 10302 トランザクション終了 | <ul style="list-style-type: none"> トランザクション処理のコミット（更新完了）又はロールバック（開始時の状態に戻す）をします。 |
| 10400 入力チェック | <ul style="list-style-type: none"> タスクが実行されたときにExcel上に入力された値の入力チェック（バリデーション）を行います。 入力チェックの判定方式は、入力規則、正規表現、重複、複合重複、DB重複、必須、マスター値を利用します。 |
| 11100 悲観ロック解除 | <ul style="list-style-type: none"> 悲観ロックで排他制御になっているレコードに対して、悲観ロックの解除をおこないます。 |
| 11200 読み済みクエリー解放 | <ul style="list-style-type: none"> タスク「10200:テーブル更新、10201：拡張テーブル更新」の「更新区分」で「読み済みクエリーと比較する」で指定した「読み込みタスクのクエリー」は、読み込んだデータをメモリにも格納します。（「10100:SQL 実行、12100:データ照会、12200:検索付データ照会」）このメモリを解放します。 |
| 12100 データ照会  | <ul style="list-style-type: none"> データベースのデータを照会用のダイアログ画面に表示します。その中からオペレータが1件のデータ（レコード）を選択すると、そのデータをExcelシート又は変数に展開します。 |

| | |
|---|--|
| <p>12200 検索付データ照会</p>  | <ul style="list-style-type: none"> データベースのデータを検索付の照会用のダイアログ画面に表示します。 その中からオペレータが複数件のデータ（レコード）を選択すると、それらのデータをExcelシート又は変数に展開します。 |
| <p>13101 グループ集計</p>  | <p>取得したクエリーをグループ別に小計行を付けてExcelに出力します。</p> |
| <p>13102 クロス集計</p>  | <p>取得したクエリーのクロス変形（縦横変換）を行い、Excel上に表示します。</p> |

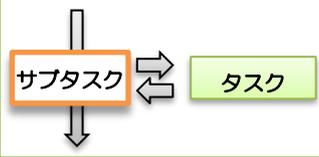
入力

| タスクタイプ | タスクタイプの概要説明 |
|--|--|
| <p>20100 入力画面</p>  | <ul style="list-style-type: none"> データ入力用のダイアログ画面を表示し、そこにデータを入力します。 ボタンクリックにより、その入力データをExcelシートに出力します。 ※日付の場合、カレンダー日付のクリックで日付入力ができます。 |
| <p>20101 日付時刻入力画面</p>  | <ul style="list-style-type: none"> 日付時刻入力専用のダイアログ画面を表示し、そこに日付や時刻データを入力します。 ボタンクリックにより、その入力データをExcelシートに出力します。 |
| <p>20110 カレンダー入力画面</p>  | <ul style="list-style-type: none"> 日付入力専用（カレンダー）のダイアログ画面を表示し、そこでビジュアルに日付を選択します。 ボタンクリックにより、選択された日付データをExcelシートに出力します。 |

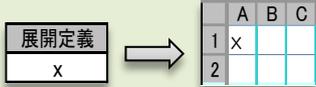
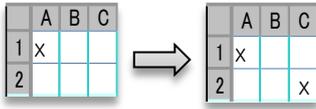
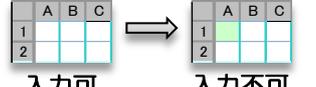
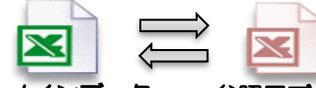
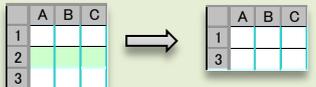
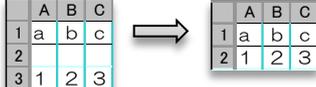
dbSheetEX設定

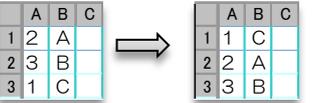
| タスクタイプ | タスクタイプの概要説明 |
|--------------------|---|
| 30100 サーバー接続設定 | <ul style="list-style-type: none"> プロジェクト設定項目の中で、サーバー接続関連項目の設定内容を変更します。変更された項目は実行版動作に即時反映されます。 (以下に一部設定項目を掲載) <ul style="list-style-type: none"> a) セッション確認の間隔時間 b) タイムアウト時間 c) セッションエラー画面 d) エラー終了時の動作 |
| 30101 プロジェクト実行画面設定 | <ul style="list-style-type: none"> プロジェクト設定項目の中で、プロジェクト実行画面関連項目の設定内容を変更します。変更された項目は実行版の動作に即時反映されます。 (以下に一部設定項目を掲載) <ul style="list-style-type: none"> a) 実行画面の非表示 b) 実行画面最大化 c) 実行画面の横幅・縦幅 d) Excel最大化 |
| 30102 プロジェクト実行動作設定 | <ul style="list-style-type: none"> プロジェクト設定項目の中で、プロジェクト実行動作関連項目の設定内容を変更します。変更された項目は実行版の動作に即時反映されます。 (以下に一部設定項目を掲載) <ul style="list-style-type: none"> a) ローカルへのログ保存 b) 終了時の動作 c) 「採用」ボタン名称 d) セルデータ改行設定 |
| 30103 Excel動作設定 | <ul style="list-style-type: none"> プロジェクト設定項目の中で、Excel動作関連項目の設定内容を変更します。変更された項目は実行版の動作に即時反映されます。 (以下に一部設定項目を掲載) <ul style="list-style-type: none"> a) マクロ起動の禁止 b) タスク実行中のExcel操作 c) 右クリック時のメニュー d) 各種ショートカットキー |
| 31100 サーバー時刻取得 | <ul style="list-style-type: none"> サーバーの現在時刻を取得します。 |

処理制御

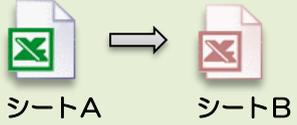
| タスクタイプ | タスクタイプの概要説明 |
|----------------|---|
| 40000 動作無し | <ul style="list-style-type: none"> 何も機能(動作)しないタスクです。タスク共通機能は利用できませんので、このタスクで再計算などをさせることができます。 |
| 40100 サブタスク実行 | <ul style="list-style-type: none"> 既に作成してあるタスクを指定した順番で、逐次実行します。  |
| 40200 条件判定分岐 | <ul style="list-style-type: none"> セルの値(条件値)によって、その値に関連付けたタスクを実行します。 セルの値に関連付けたタスクがない場合、条件以外として指定したタスクを実行することができます。  |
| 40300 変数演算 | <ul style="list-style-type: none"> 変数に値や式を代入します。 |
| 40310 サーバー変数制御 | <ul style="list-style-type: none"> サーバーとの通信を有効にするか無効にするかを制御します。 |

Excel編集

| タスクタイプ | タスクタイプの概要説明 |
|--|---|
| 50100 直接展開  | <ul style="list-style-type: none"> セルに、値や数式を展開（出力）します。 |
| 50200 コピー  | <ul style="list-style-type: none"> シート上の1つのセル又は矩形のセル範囲を、別のセル位置にコピーします。 （コピー内容：すべて、数式、値、書式、コメント、……） ※空白セルを無視したコピー、行列を入れ替えるコピーも可能です。 |
| 50300 クリア  | <ul style="list-style-type: none"> シート上の1つのセル又は矩形のセル範囲等を、クリア（消去）します。 （クリア内容：数式と値、書式、コメント、すべて、値） |
| 51100 セル保護  | <ul style="list-style-type: none"> 「シートの保護」をしているシート上の1つのセル又は矩形のセル範囲等のセルの保護又はセルの保護の解除をします。 |
| 51200 シート保護  | <ul style="list-style-type: none"> 特定のシートの保護又はシートの保護の解除をします。 |
| 51300 シートコピー  | <ul style="list-style-type: none"> 同一ブック内、又はメインブックと（タスクタイプ「参照ブックを開く」で指定している）参照用ブックの間でシートコピーをします。 |
| 51400 シート削除 | <ul style="list-style-type: none"> 指定したシートを削除します。 |
| 52100 行列指定  | <ul style="list-style-type: none"> 特定行（行の範囲）の行の高さを設定します。 特定列（列の範囲）の列幅を設定します。 |
| 52200 行表示  | <ul style="list-style-type: none"> 特定行（行番号の範囲）を非表示又は再表示します。 |
| 52300 列表示  | <ul style="list-style-type: none"> 特定列（列番号の範囲）を非表示又は再表示します。 |
| 52400 行列挿入  | <ul style="list-style-type: none"> 行の挿入、列の挿入、セル範囲の挿入をします。 |
| 52500 行列削除  | <ul style="list-style-type: none"> 行の削除、列の削除、セル範囲の削除をします。 |

| タスクタイプ | タスクタイプの概要説明 |
|--|---|
| 52600 行列コピー  | <ul style="list-style-type: none"> 行又は列単位のコピーをします。 |
| 53100 並べ替え  | <ul style="list-style-type: none"> Excelの並べ替え機能を実行します。 |
| 53200 オートフィルター  | <ul style="list-style-type: none"> Excelのオートフィルター機能を設定します。 |

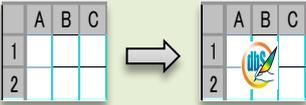
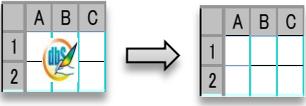
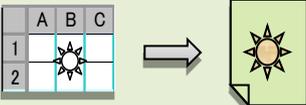
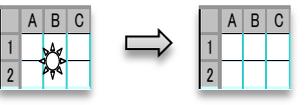
Excel制御

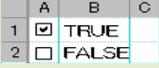
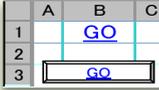
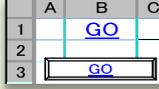
| タスクタイプ | タスクタイプの概要説明 |
|---|---|
| 60100 シート切替  | <ul style="list-style-type: none"> 指定したシートへ表示を切り替えます。 (シート切り替え後、指定したセル位置へカーソルを移動することもできます。) |
| 60200 セルジャンプ  | <ul style="list-style-type: none"> 指定したセル位置へカーソルを移動(ジャンプ)します。 ※シートの表示させたい位置にスクロールします。 |
| 60300 セル位置取得  シート：Z、行：7、列：5 | <ul style="list-style-type: none"> 選択している(アクティブ)セルのセル情報(シート名、行番号、列番号)を指定したセルに出力します。 (アクティブセルが範囲選択の場合、左上のセル情報が適用されません。) |
| 60310 セル情報取得  シート：Z、行：7、列：5、 値：A | <ul style="list-style-type: none"> 選択している(アクティブ)セルのセル情報(セル値、行番号、列番号、セルアドレス、シート名、フルアドレス)を指定したセルに出力します。 (アクティブセルが範囲選択の場合、左上のセル情報が適用されません。) |
| 60400 範囲取得  シート：Z 開始(行：3、列：3) 終了(行：4、列：5) | <ul style="list-style-type: none"> 選択している(アクティブ)セルが範囲指定の場合、左上セルと右下セルの下記の情報を、指定したセルに出力します。 a) シート名 b) セルアドレス c) 行番号 d) 列番号 |
| 60500 自動計算制御 | <ul style="list-style-type: none"> Excelの自動計算を制御します。 (ツール ⇒ オプション ⇒ 計算方法：自動) ※dbSheetEXでは、これを制御して処理スピードの低下を防止することができます。 |
| 60600 表示倍率 | <ul style="list-style-type: none"> Excelの表示倍率を制御します。 「表示倍率指定」と「現在の選択範囲をズーム」の2つのモードを使用できます。 |

| タスクタイプ | タスクタイプの概要説明 |
|--|--|
| 61101 CSV入力  →  | <ul style="list-style-type: none"> • CSV(TSV)ファイルを、指定したシートのセル位置に、又は変数に読み込みます。 ※CSVは、カンマ区切り、TSVは、タブ区切りの意味です。 |
| 61102 CSV出力  →  | <ul style="list-style-type: none"> • 指定したセル範囲のデータや変数のデータをCSV(TSV)ファイルとして出力します。 • SQL文でデータを取得してCSV(TSV)ファイルとして出力します。 ※CSVは、カンマ区切り、TSVは、タブ区切りの意味です。 |
| 61200 保存  →  | <ul style="list-style-type: none"> • 表示しているシートをExcelブックとして保存します。 ※隠れているシートもまとめて保存できます。 |
| 61210 Webページ保存  →  | <ul style="list-style-type: none"> • 指定したExcelブックをWebページや単一ファイルWebページファイルへ保存します。 • ブック全体や指定のシート又は指定のセル範囲のみを保存することがあります。 |
| 61220 PDF保存  →  | <ul style="list-style-type: none"> • 指定したExcelブックをPDFファイルへ保存します。 • ブック全体や指定のシート又は指定のセル範囲のみを保存することがあります。 |
| 61301 印刷  →  | <ul style="list-style-type: none"> • 指定したシートを印刷します。 • 印刷するセル範囲も指定できます。 ※隠れているシートを指定して、印刷できます。 |
| 61310：改ページ設定  | <ul style="list-style-type: none"> • Excelシートの改ページ設定を行います。 • 固定の行数ごとに改ページを設定する以外に、指定した列の値ごとに改ページを設定することができます。 |
| 61401 プリンタ設定  →  | <ul style="list-style-type: none"> • 出力先となるデフォルトプリンタ（通常使うプリンタ）を変更します。 |
| 61402 プリンター一覧取得  →  | <ul style="list-style-type: none"> • クライアントのPCで出力可能なプリンタの一覧を取得して、指定したセル位置から、一覧情報を出力します。 |
| 61403 デフォルトプリンタ制御  →  | <ul style="list-style-type: none"> • タスクタイプ「印刷」で[直接印刷]を実行する際用の紙サイズと給紙方法を設定します。 |
| 61500 位置合わせ印刷  →  | <ul style="list-style-type: none"> • 指定したシートの印刷セル範囲を0.5mm単位で正確に位置合わせをして印刷します。 |
| 61600 マクロ起動 | <ul style="list-style-type: none"> • Excelブックに定義されている指定したマクロを実行します。 |
| 62100 スクリーン制御 | <ul style="list-style-type: none"> • Excelの画面更新を再開 又は 停止の制御をします。 ※dbSheetEXでは、これを制御して画面のちらつきを防止することができます。 |

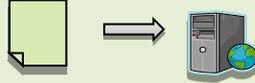
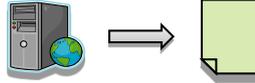
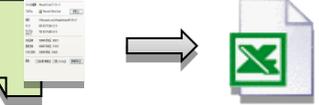
| タスクタイプ | タスクタイプの概要説明 |
|---|---|
| 62201 参照ブックを開く | <ul style="list-style-type: none"> （ブック定義に登録している）指定したブックを参照用ブックとして開きます。 |
| 62202 ブックを閉じる | <ul style="list-style-type: none"> （ブック定義に登録している）指定した参照ブックを閉じます。 |
| 62211 複数シート表示 | <ul style="list-style-type: none"> 指定した複数のシートを表示します。 |
| 62212 複数シート閉じる | <ul style="list-style-type: none"> 現在シート表示している全て 又は 指定したブックを閉じます。 |
| 62221 複数ウィンドウ表示 | <ul style="list-style-type: none"> 複数のブックを指定したウィンドウの整列方法（並べて表示／重ねて表示／左右に並べる／上下に並べる）で表示します。 |
| 62222 複数ウィンドウ終了 | <ul style="list-style-type: none"> 複数ウィンドウの表示を終了します。 |
| 62300 ピボットテーブル  | <ul style="list-style-type: none"> Excelのピボットテーブルの参照データの更新 や ウィザードを実行します。 |
| 63101 Excelコマンド | <ul style="list-style-type: none"> Excelのメニューで提供される標準機能のコマンドを呼び出してダイアログ画面を表示したり、そのコマンドを実行したりします。 |
| 64101 Excelメモリ解放 | <ul style="list-style-type: none"> Excel が使用しているメモリを解放します。指定したブックを仮保存（SaveAs メソッドの実行）する処理を利用してメモリを解放します。 |

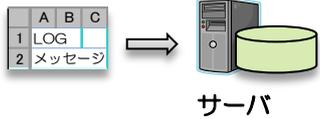
Excelオブジェクト

| タスクタイプ | タスクタイプの概要説明 |
|---|---|
| 70101 図の挿入  | <ul style="list-style-type: none"> サーバー 又は クライアントにある画像ファイルをExcelの指定したセル位置に挿入します。 |
| 70102 図のクリア  | <ul style="list-style-type: none"> セル位置に挿入された図（画像）を全て 又は 個別にクリア（消去）します。 |
| 70201 イメージ保存  | <ul style="list-style-type: none"> 指定したセル範囲のイメージを画像ファイルとして出力します。 ※画像フォーマットは、JPEG形式又はBMP形式です。 |
| 70202 イメージクリア  | <ul style="list-style-type: none"> 手動で描画したイメージ（オブジェクト：図やクリップアート、オートシェイプ、コントロール、ワードアート等）をクリアします。 タスクタイプ「図の挿入」、「オートシェイプの挿入」、「チェックボックス挿入」、「実行ボタン挿入」で挿入したイメージ（オブジェクト）をクリアします。 |
| 70301 オートシェイプの挿入  | <ul style="list-style-type: none"> 指定したセル位置にオートシェイプを挿入します。 |

| | |
|---|--|
| <p>70501 チェックボックス挿入</p>  | <ul style="list-style-type: none"> 指定したセル位置にチェックボックスを挿入し、リンクするセルを設定します。 ※チェックボックスの操作により、リンクするセルにTrue、Falseが設定（出力）され利用できます。 |
| <p>70502 チェックボックス削除</p> | <ul style="list-style-type: none"> タスクタイプ「チェックボックス挿入」で挿入したチェックボックスの全て 又は 個別に削除します。 |
| <p>70601 セルリンク挿入</p>  | <ul style="list-style-type: none"> 指定したセル位置にハイパーリンクを挿入し、Excelのハイパーリンク機能と同等の機能を実行します。 |
| <p>70602 セルリンク削除</p> | <ul style="list-style-type: none"> タスクタイプ「セルリンク挿入」で挿入したセルリンクの全て 又は 個別に削除します。 |
| <p>70611 実行ボタン挿入</p>  | <ul style="list-style-type: none"> 指定したセル位置にボタン（額縁のオートシェイプ）とハイパーリンクを設定し、Excelシート上でボタンクリックと同等の機能を実行します。 |
| <p>70612 実行ボタン削除</p> | <ul style="list-style-type: none"> タスクタイプ「実行ボタン挿入」で挿入した実行ボタンの全て 又は 個別に削除します。 |

ファイル操作

| タスクタイプ | タスクタイプの概要説明 |
|--|---|
| <p>80100 ファイルアップロード</p>  | <ul style="list-style-type: none"> ファイルをクライアントからDBSサーバーに転送（コピー）します。 ※アップロード先は、クライアントでも可能です。 |
| <p>80200 ファイルダウンロード</p>  | <ul style="list-style-type: none"> ファイルをDBSサーバーからクライアントに転送（コピー）します。 ※ダウンロードするファイルは、クライアントにあっても可能です。 |
| <p>81100 ファイル操作</p>  | <ul style="list-style-type: none"> 以下のファイル操作ができます。 <ul style="list-style-type: none"> a) ファイルコピー b) ファイル移動 c) ファイル削除 d) フォルダコピー e) フォルダ移動 f) フォルダ削除 ※クライアント/DBSサーバー間のコピー、移動はできません。 |
| <p>81200 ファイル属性取得</p>  | <ul style="list-style-type: none"> クライアント又はDBSサーバーのファイル情報を取得して、指定したセル位置へその情報を出力します。 ※取得ファイル情報：フォルダ名、ファイル名、ファイルサイズ、作成日時、更新日時、最終アクセス日時 |
| <p>81300 ファイル選択ダイアログ</p>  | <ul style="list-style-type: none"> クライアントのファイルを選択するためのダイアログを表示します。 選択したファイル名、フォルダ名を指定したセル位置へ出力します。 |

| | |
|--|--|
| <p>82100 ログ情報書込</p>  | <ul style="list-style-type: none"> DBSサーバーのログ情報に指定したメッセージを書き込みます。 ※操作内容をシート上のセルに設定し、それをログ情報として書き込むこともできます。 |
|--|--|

外部操作

| タスクタイプ | タスクタイプの概要説明 |
|---|---|
| <p>90100 ブラウザ表示</p>  | <ul style="list-style-type: none"> PDFファイル、画像ファイル、Webページを表示します。 ※サブウィンドウ（内部ブラウザ：Excelシート表示エリアの一部）又は外部ウィンドウ（外部ブラウザ）に表示します。 |
| <p>90200 外部アプリ起動</p>  | <ul style="list-style-type: none"> クライアント 又は DBSサーバーのプログラムを起動します。 ※アプリケーションに関連付けられたファイルを指定して、そのアプリケーションを起動してファイルを開くこともできます。 |
| <p>90300 外部DLL呼び出し</p> | <p>※dbSheetEXが64Bit版の場合、「外部DLL呼び出し」タスクは実行できません。</p> <ul style="list-style-type: none"> クライアント内のDLLの呼び出しを実行します。 |
| <p>90400 クリップボード操作</p> | <ul style="list-style-type: none"> セル範囲の値をクリップボードにコピーし、それを別のセル位置への貼り付けが可能です。 |
| <p>91100 メール送信</p>  | <ul style="list-style-type: none"> 設定したメール情報（送信者アドレス、宛先、件名、本文 等）でメールを送信します。 ※メールはクライアントのメーラー、又はDBSサーバーから送信することができます。 |
| <p>92100 データ保守実行</p> | <ul style="list-style-type: none"> メンテナンス機能の「データ保守定義」で定義した「データ保守」を起動します。 データ保守定義画面は、Excelシート表示エリアに表示します。 |